

よくあるご質問（FAQ）

- Q 同封の「ジャパン未来リーダーズサミット 2025」（以下「サミット」）と「ジャパン未来スカラシップ・プログラム 2026」の違いは何ですか。
- A 「サミット」は、当財団が行う人材育成プログラムの一環で、奨学生だけではなく、一般の高校生も対象にした1回完結のプログラムです。「ジャパン未来スカラシップ・プログラム」は、奨学金と1年間のプログラムに参加ができる奨学プログラムです。年間奨学生として採用されると、「サミット」を含め様々なプログラムへ参加できます。「ジャパン未来スカラシップ・プログラム」への応募を検討している人はぜひ、秋のサミットへ応募・参加し、当財団の目指しているリーダー像などに対して理解を深めてほしいと思います。
- Q 奨学金の支給は1年間のみなのですか。
- A 本プログラムは、1年間のプログラムです。2年目以降は奨学金の支給はありませんが、卒業生としてボランティア参加や、インターンシップ制度へ応募することができます。
- Q 他の奨学金を受給予定ですが、併用に際しての条件や制約はありますか。
- A 他の奨学金との併用について、当財団は条件や制約を設けていませんので、併用が可能です。
- Q 応募書類を送付する際は、学校でとりまとめる必要がありますか。
- A 応募者本人が個別に送っても、学校でとりまとめてもいずれでも構いません。学校の教職員の方の手違いによる書類不備や締切後の送付が過去に発生していますのでご注意ください。
- Q 保護者の署名は応募用紙に絶対に必要ですか。
- A 応募時点で応募者が未成年である場合、親権者、家庭裁判所に指定された未成年後見人、児童福祉法により一部権限を付与された者（都道府県知事より委託を受けた児童養護施設の施設長や里親など）、のいずれかの署名が必要です。
- Q 現在、高校に在籍していないのですが、応募できますか。
- A 応募できます。既卒者の場合、学校長からの推薦状の代わりに、卒業高等学校からの卒業証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定試験合格者は、学校長からの推薦状の代わりに、高等学校卒業程度認定試験合格証明書を提出してください。

公益財団法人教育支援グローバル基金およびビヨンドトゥモローについて

公益財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン（地球市民）の輩出をめざす「ビヨンドトゥモロー」の運営を行っている非営利の財団法人です。「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う資質を持ちながらも、社会経済的に困難な状況にある若者たちを対象とした奨学金支給及び人材育成プログラムの開催を通し、広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出をめざしています。

理事	橋本 大二郎（代表理事）	元高知県知事
	小林 正忠	楽天グループ株式会社 常務執行役員 グループ・チーフ・カルチャー・オフィサー
	本庄 竜介	グリーンコア株式会社 代表取締役
	村瀬 悟	メイヤー・ブラウン法律事務所 弁護士
	平川 理恵	元広島県教育長

評議員	塩崎 恭久	一般財団法人勤草日本イニシアティブ代表理事
	宮城 治男	NPO 法人 ETIC 創業者
	小宮山 利恵子	スタディサプリ教育AI研究所所長
		東京学芸大学大学院准教授

監事	上滝 賢二	元日本放送協会理事
----	-------	-----------

アドバイザー	竹中 平蔵	慶應義塾大学 名誉教授 元国務大臣
--------	-------	-------------------

【問い合わせ先】 公益財団法人教育支援グローバル基金
 電話：03-5453-8030 電子メール：info@beyond-tomorrow.org ファックス：03-6745-9100
 〒150-0046 東京都渋谷区松濤 1-26-18 園ビルディング 1F **※応募書類の送付先は左記ではありません。**